

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 当院における VF 実施患者の臨床的特徴-歩行能力と嚥下機能との関連に注目して-
研究期間: 倫理委員会承認日～2023 年 3 月 31 日

2. 研究の対象

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までの期間で当院にて嚥下造影検査(VF)を受けられた患者さんを対象とします

2. 研究目的・方法

嚥下造影検査は患者さんが食事を口から食べられるかを定める重要な検査です。一般的に口から食べられなくなってしまう患者さんは喉の筋力低下や認知機能が影響していると考えられています。この研究では歩く機能と食べる機能が関連するかを調査します。これによって歩行機能が食べる機能との関連が明らかになり、口から食べることを目標とする患者さんへの運動の目安が明らかになると考えられます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

該当となる患者さんの診療録から、病歴や併存症、認知症の有無、介護度、嚥下造影検査の結果、入院時、退院時の体重の増減、食べられるようになるまでの期間、退院時に口から食べられるようになっていたか否か、リハビリ実施の有無、在院日数などを調査します

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者である宮澤 佑治が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター リハビリテーション技術科 宮澤 佑治(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

2022 年 10 月 31 日作成